

こころ育てる絵本との出会い

マクちゃん通信

2015 10 - 11 vol. 34

絵本原画展 さいとう しのぶ

特集 おもてなしの心



さいとうしのぶ

子どもたちが、面白いなあって
思ってくれることだけを考えて、
「鶴の恩返し」の鶴のように、
身を粉にして絵を描いています。



さいとう のぶプロフィール

大阪府堺市に生まれる。嵯峨美術短期大学(現・京都嵯峨芸術大学短期大学部)洋画科卒。卒業後テキスタイルなどのデザイナーを経て、インターナショナルアカデミー絵本教室に学ぶ。現在、絵本の創作を続けながら、手作り絵本サークル「びーかーぶー」で、親子で参加できる手づくり絵本を広める活動も行っている。

主な作品に『あっちゃんあがつく』(みねよう・原案)『しりとりにましょ!』『おしゃべりさん』(リーブル)、『おやすみのぎゅう』『十二支のかぞえうた』(佼成出版社)、『おいしいおとなあに?』(あかね書房)、『たこやきようちえん』(ポプラ社)、『ぎゅうって』『よーいよーいよい』(ひさかたチャイルド)、『まんまるおつきさん』(ねじめ正一・文/偕成社)など。『子どもと楽しむ行事とあそびのえほん』(すとう あさえ・文/のら書店)にて産経児童出版文化賞受賞。

絵本原画展開催

平成27年10月1日(木)~11月26日(木)



『ぺべんべんとぅ』(教育画劇)
遠足や運動会にかかせないお弁当。たまごやきやからあげの入った定番から、「えっ?」と驚く変わり種まで、いろいろなお弁当が勢ぞろい!リアルに描かれたおかずに思わず手がのびます。



原画展示絵本

食欲の秋、ギャラリーでは、おいしいものが満載の絵本
『べべべんべんとう』と『スイスイスイーツ』の2冊をご紹介します。

さいとうしのぶ先生に インタビュー



絵本作家になられたきっかけは？

30歳の時、ふと、自分の人生を見つめなおす機会がありました。そうして、「絵本を描く作家になりたい」と小学校の卒業文集に書いたことを思い出し、それなら目指してみようと思ったのです。

画材は何を使っていますか？

初めは、小学生も使っているサクラ絵の具と三菱色鉛筆でした。最近はホルバインの不透明水彩。輪郭線は、三菱色鉛筆のこげちゃいります。

今回、絵本原画展を行う絵本の制作秘話や思い出を教えてください

『べべべんべんとう』

始まりは、編集者からの依頼で、「面白いお弁当の絵本を考えて下さい」だったと思います。別の作品にそうめんのお弁当が出てくるのですが、たとえば、そんな感じで...という事でした。面白いお弁当だけでは一つの作品としてなんだかなあ、と思っていた時に、お子さんがたくさんいて、何年もお弁当を作り続けているという話を聞いて、そんなお母さんを励ましたいなあ、という気持ちも込めて出来上がりました。でも、タイトルをまともに言っていたことが少ないのが

残念です。「べべべんべんとう」とか「べべべんとう」とか...

『スイスイスイーツ』

第2段というのは難しいです。まずタイトルから、と考えていたら、友達が「フランドランチとかスイスイスイーツとか、どう？」って言うてくれて、どちらも良かったのですが、お菓子なら何か膨らませそうだったので決定しました。学童保育のアルバイトをしていた時に、一人の女の子が言っていた「うち結婚なんかせえへん。お母さんとずっとずっといつしよにいるねん」という言葉を思い出し、一つの作品にしてみました。

今まで手がけられた絵本の中で、一番印象深い絵本は？

一番初めの作品の『よいよいよい』です。

インターナショナルアカデミー絵本教室で、高島純先生に1年間かけてご指導いただいた作品です。絵本を1冊作るって、何て大変なんだろうと思いました。あの時、くじけておけばよかったかも!?

絵本をお作りになるときのこだわりは？

見てくれた子どもたちが何て言うかなってことです。面白くないって言うかもしれないし、ノーマメントなのが一番怖いんですけど...この文章は理解できるか？この絵で分かってくれるかな？笑わせるぞ——!!とかです。

絵本を通じてお伝えになりたいことは？

特にはないです。意識していません。面白いなあって思ってくれることだけを考えています。

今後どのような絵本を描いていかれますか？

描けるのでしょうか？毎回、毎回、仕上げることに必死で、目の前の仕事をこなしているだけ。本当は、ちよつと休みたいです。

ご趣味についてお聞かせください。

ずいぶん前は、ゴルフとか釣りとかを楽しんでいました。でも、最近は忙しくてなかなか...映画もゆつくり見れません。今は、講演会に行った先などで、おいしいものを教えてもらうことが楽しみです。

お好きな言葉を教えてください。

ありがとうございます！

ファンの皆さんへメッセージをお願いします。

毎日、毎日、「鶴の恩返し」の鶴のように身を粉にして絵を描いています。そして、出来上がってみればへたくそで、嫌になります。でも、そんな絵本を面白いと言ってくれる子どもたちがいる限り、頑張ろうって思えます。どうか、どうか、温かく見守ってください。よろしく願います。

さいとうしのぶ先生、ありがとうございました！



『スイスイスイーツ』
(教育画劇)

さいとうしのぶ先生サイン入りの 絵本を3名様にプレゼント

応募方法 氏名、年令、住所、電話番号をご明記のうえ、ハガキでご応募ください。
あて先 〒939-0283 射水市鳥取50 射水市大島絵本館
さいとうしのぶ サイン本プレゼント係
締め切り 平成27年11月10日 消印有効

※発表は発送をもって代えさせていただきます。



『スイスイスイーツ』
(教育画劇)
とろろりスイーツ ふわふわスイーツ だいすきスイーツ！
あやちゃんは洋菓子が好き。おかあさんは和菓子も好き。おばあちゃんは？スイーツの歴史も学べるおいしい絵本です。



高橋 禮子
元 射水市大島絵本館 総務主任

特集 / おもてなしの 心

一輪の花を

私は平成6年の開館当初から、約9年大島絵本館に総務主任として在籍しました。それ以前は35年間町役場に勤務。文化事業には殆ど縁のない人生でしたが、大島絵本館設立とともに絵本との「ゆかり」が結ばれました。創設者である吉田力大島町長(当時)の理念と情熱に打たれ、無我夢中で学び、毎日を過ごしてきました。

*

緑の丘に佇む船のような絵本館。館内は全てオープンスペース。この魅力的な空間をどのように生かし、お客様に感動と喜びを味わっていただけるかを模索し行き着いたのは、自然を生かした環境づくりでした。地域の方々が持ち寄ってくださった季節の花や野草、枝などを、心を込めて生ける。雰囲気を感じ上げるように、また、ささやかにさりげなく、あるいは華やかに、時と場に応じて合うように全身全霊を込めて。絵本館に寄せられる優しい心に感謝し、来館してくださるお客様に心からのおもてなしをと、清掃やカフェのスタッフも含む職員全員が一丸となって努めてまいりました。

平成8年10月に皇太子ご夫妻を、平成13年6月に高円宮ご夫妻をお迎えするという輝かしい出来事がありました。日々お迎えするお客様に絵本の世界にゆっくりひたっていたきたいと、出来る限りのおもてなしをする傍ら、両ご夫妻にここ鳥取の里ならではの彩りや香りを楽しむ

んでいたけよう、職員と地域の協力者の皆様がひとつになって、お茶や道具などを設え、花一輪一輪心を込めて生け込み、準備を整えてお待ち申し上げました。皇太子殿下が直々に「ありがとう」と述べられ、雅子妃殿下が笑顔で会釈なされるお姿は、私にとっても生涯忘れえぬ幸せとなりました。また、高円宮ご夫妻のご視察後、絵本に格別ご造詣が深く2冊の絵本の作者でもあらわれる久子妃殿下より、国内外の貴重な17冊の絵本をご寄贈いただきました。これらは今も大切に活用させていただいている絵本館の宝です。

*

大島絵本館が絵本文化の拠点として開館して20余年。その間少子高齢化や価値観の多様化は更に進み、生活の質の向上、心の豊かさがますます求められています。今後絵本文化の果たす役割は、より大きいものになるでしょう。そしてそれを支えるのは、ひたすら「おもてなしの心」だと思ふのです。人をもてなす。それは心と心のつながり。人間としての愛ではないでしょうか。絵本の根底に流れるものは、ひとえに人としての在り方、美しく生きることへの人間賛歌であると思うのです。

これからも常に「おもてなしの心」でお客様をお迎えし、絵本文化を通じた心豊かな未来を大島絵本館が担っていくことを願ってやみません。

私のおすすめ絵本

『フェリックスの手紙 小さなウサギの世界旅行』

アネッテ・ランゲン / 作
コンスタンツァ・ドロブ / 絵
栗栖カイ / 訳 ブロンズ新社



世界を旅するウサギの
ぬいぐるみフェリックスから、
仲良しのソフィーに
6通の手紙が届きます。
久子様よりご寄贈。

『ぶたイヌくんって なんてなく?』

キース・モアピーク / 作
きたむら まさお / 訳
大日本絵画



ページの上下を組み合わせた
と見たことのない動物に。
顔がぶたで体がイヌなら
なんて鳴くのでしょうか?
久子様よりご寄贈。

『氷山ルリの大航海』

高円宮紀久子殿下 / 作
飛鳥 重 / 絵
講談社



北極の氷が南極へ。
2万年も氷床の中にいた
ルリの南極への大航海は、
私たちにとても
地球を知る旅なのです。

『しばわんこの和の 行事えほん』他シリーズ

川浦良枝 / 作
白泉社



移ろいゆく季節の中で
自然と暮らしが調和した
温かな時間。そこにはやはり
"おもてなしの心"があるのです。

『野の花えほん 秋と冬の花』他シリーズ

前田まゆみ / 作
あすなろ書房



季節ごとに咲く野草の
名前の由来や、野の花遊び
を紹介する美しい絵辞典。

『1000の風 1000のチェロ』

いせ ひでこ / 作
偕成社



久子様も参加なさった
阪神淡路大震災復興
チャリティコンサートについて
描かれた絵本。
久子様よりご寄贈。

おおしま 国際手作り絵本 コンクール2015

たくさんのご応募ありがとうございました！



『海への町へ』

【一般】

時崎 清
(茨城県)



『なみだりのうた』

【一般】

園田 源二郎
(滋賀県)



『Bookmark』

【しかけ】

ボランティアサークル「ひよこ」
(東京都)



『もけ』

【一般】

野田 清瀬
(愛知県)



『星をおって』

【一般】

片岡 夏凜
(石川県)



『しんかんせんくんと
せかいのしんかんせんくん』

【しかけ】

稲吉 知子
(愛知県)



『オニの子 オニ太の
おにぎり』

【しかけ】

小林 ゆたか
(長野県)



『いたずらこねこの
すきなこと』

【しかけ】

中谷 由紀子
(大阪府)

ほか奨励賞10名、入選32名のみなさんおめでとうございます。(応募総数309点)

イベントレポート ②

おおしま絵本会議2015「いのちの絵本」 8/8



戦後70年の節目を迎えた今夏の「いのちの絵本」では、戦争をテーマにした絵本が多く取り上げられました。戦争の悲惨さをリアルに伝える「ぼくのがきこえますか」(田島征三/作 童心社)を詩人の和合亮一さんが朗読。魂のこもった一言一言に会場が静まり返り、その世界に引き込まれました。また女優の紺野美沙子さんは、同名の女の子が主人公の「ミサコの被爆ピアノ」(松谷みよ子/文 木内達郎/絵 講談社)を情感豊かに朗読。ピアノの音色がなかに「砂漠に水がしみこんでいくよう」に聴衆を魅了しました。村上信夫アナウンサーは「新戦争のつくりかた」(りばんぶるじえくと/著 マガジンハウス)を朗読。戦争ができる国にならねない不安が影を落とす今、大真面目に平和について語り合うことが必要と力説。この集いがそのきっかけになれば...と平和への願いを新たにしました。

イベントレポート ①

サトシンの絵本&
おてて絵本をよみまショー 6/14



奇抜な帽子とマントを身にまとい、さっそうと現れたサトシンさん。ユーモラスな読み聞かせと軽快なトークであっという間に会場をとりこにします。「うんこ!」(文溪堂)『でんせつのきょだいあんまをはこべ』(講談社)などご自身の人気絵本を、作者ならではの秘話を披露しながら次々と読み聞かせ。途中ボランティアさんが読み聞かせに参加する場面もあり会場は盛り上がりします。

また、ちびっこたちが即興の「おてて絵本」に挑戦した場面では、予測不能な物語展開とかわいらしさに会場の大人はノックアウト。世界に一つだけのおてて絵本が生まれる瞬間をみんな笑顔で見守りました。

笑いあり、涙あり。パワフルだけど、じんと響くサトシンさんの世界に染まる1日でした。

出版されました!

『せんのりきゅう』

作・こばやし だいご

おおしま国際絵本コンクール
2014年最優秀賞受賞作品



お茶をたてるのが上手な利休さんは手のひらほどの大きさしかありません。ある日、亀ののった小さな青年がやってきて...
抹茶色のナンセンス絵本。

当館ショップにて
お買い求めいただけます。
(税込1,080円)

12・1月イベント

シアター・パフォーマンスホール

絵本館のクリスマスコンサート

■とき/12月6日(日) 14時~15時30分
■料金/大人1500円・3歳以上600円
■出演/竹内祥子(ピアノ)

混声合唱団絵本コロアルカディア他

おかしなプレゼント

■とき/12月23日(祝)~25日(金)

絵本館ジャンボかるた大会

■とき/平成28年1月10日(日)
①10時~11時 ②14時~15時

「こそっとすもも」絵本原画展

■とき/平成28年1月15日(金)~1月31日(日)

カフェギャラリー

荒川恵子 銅版画展

■とき/11月28日(土)~12月11日(金)

フェアトレードまるまん展

■とき/12月12日(土)~12月27日(日)

年賀状展

■とき/平成28年1月6日(水)~1月31日(日)

ギャラリー

青山友美 絵本原画展

■とき/11月28日(土)~

平成28年1月31日(日)

展示原画/「たかこ」(童心社)

「えんぎもん」(風濤社)



おおしま絵本ワールドへ、行こう!



ライブラリー特集

「ふたごの絵本」



11月

「きのこの絵本」



10月

「ふたごのもうふ」

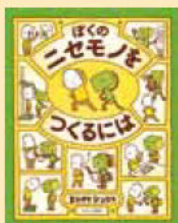
ヘウオン・ユン/作・絵 セナ あいこ/訳
トランスビュー

「権大納言とおどるきのこ」

ほりかわ りまこ/作・絵
偕成社

ライブラリーの投票箱によせられた感想をご紹介します。

私の好きな絵本はこれ



「ぼくのニセモノをつくるには」

ヨシタケ シンスケ/作
プロダクション

私も自分のニセモノをつくり、「ぼく」のようにいろいろなことをやってみたいです。(M.Kさん 11歳)

11月



「エアースノードーム」
静電気力でビーズが舞う!

ワーク
ショップ
新作

10月



「ハロウィンスパイダー」
かわいい!? こわい!?
ハロウィンのかざりにどうぞ。

原画展期間限定

カフェ・ショップ



「絵本館のおべんとう」
¥450(税込)
絵本館のおべんとうを召し上がれ!



さいとうしのぶさんの絵本を
たくさんそろえました!

絵本DVD上映

- ①10:30~11:00 ②12:00~12:30
③13:30~14:00 ④15:00~15:30
⑤16:30~17:00

●各回違うお話を上映します。 ●⑤は土日祝のみです。
●シアター使用時はテレビでの上映になります。

毎日
上映

1	木	●にこにこマグちゃんクラブ
2	金	●おりがみタイム
3	土	●ころ～伝えたい歌と童話～ ●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー
4	日	●いみず子どもフリーデー
5	月	休館日
6	火	●かがやきデー
7	水	●にこにこマグちゃんクラブ
8	木	●にこにこマグちゃんクラブ
9	金	●おりがみタイム
10	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー
11	日	●いみず子どもフリーデー
12	祝	●体育の日 ●いみず子どもフリーデー
13	火	休館日
14	水	●にこにこマグちゃんクラブ
15	木	●にこにこマグちゃんクラブ
16	金	●おりがみタイム
17	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー ●絵本館創作教室
18	日	●いみず子どもフリーデー ●絵本館創作教室
19	月	休館日
20	火	●かがやきデー
21	水	●にこにこマグちゃんクラブ
22	木	●にこにこマグちゃんクラブ
23	金	●おりがみタイム
24	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー
25	日	●いみず子どもフリーデー
26	月	休館日
27	火	●かがやきデー
28	水	●にこにこマグちゃんクラブ
29	木	●にこにこマグちゃんクラブ
30	金	資料整理日
31	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー

ギャラリー さいとうしのぶ 絵本原画展 (『べべべんべんとう』『スイスイスイツツ』)

カフェギャラリー 岡崎悦子 革展

カフェギャラリー 森と光のファンタジー

おおしま手づくり絵本コンクール2015 参加作品展

人形展 牛島展

11月



1	日	●いみず子どもフリーデー	ギャラリー さいとうしのぶ 絵本原画展「『べべんべんと』」「スイスイスイツ」	カフェギャラリー 牛島辰馬 人形展	おしま手づくり絵本コンクール2015 入賞・入選作品展
2	月	休館日			
3	祝	文化の日 おもちゃ病院 絵本朗読コンサート ●かがやきデー			
4	水	●にこにこマグちゃんクラブ			
5	木	●にこにこマグちゃんクラブ			
6	金	●おりがみタイム			
7	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー ●絵本館創作教室			
8	日	●いみず子どもフリーデー ●絵本館創作教室			
9	月	休館日			
10	火	●かがやきデー	カフェギャラリー 福川澄代 和 small 物展	おしま手づくり絵本コンクール2015 入賞・入選作品展	
11	水	●にこにこマグちゃんクラブ			
12	木	●にこにこマグちゃんクラブ			
13	金	●おりがみタイム			
14	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー			
15	日	●いみず子どもフリーデー			
16	月	休館日			
17	火	●かがやきデー			
18	水	●にこにこマグちゃんクラブ			
19	木	●にこにこマグちゃんクラブ			
20	金	●おりがみタイム	絵本原画展 青山友美 銅版画展 荒川恵子		
21	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー			
22	日	●いみず子どもフリーデー			
23	祝	勤労感謝の日 ●いみず子どもフリーデー			
24	火	休館日			
25	水	●にこにこマグちゃんクラブ			
26	木	●にこにこマグちゃんクラブ			
27	金	資料整理日			
28	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー			
29	日	●いみず子どもフリーデー			
30	月	休館日			

感じる

つくる

伝える

火 ●かがやきデー 10月・11月の火曜日は60歳以上の方、入館無料。
お気軽にお出かけください。

水・木 ●にこにこマグちゃんクラブ 10:00～ キッズコーナー
赤ちゃんからの読み聞かせ。どなたでも参加できます。

金 ●おりがみタイム 10:00～ ワークショップ

土 ●英語の絵本の読み聞かせ ●日本語の絵本の読み聞かせ
11:30～ ライブラリー 14:00～ キッズガーデン

やってみようてあそび 「ゆらゆらタンタン」



CGワーク
ショップ

ミニカードをつくろう



イベント
おしらせ

こころ～伝えたい歌と童話～

10月3日(土) 14:00～15:00

出演 みなみ重詠の会(コーラス)
山下みどり(切り絵)、尾山敦子(語り)
林こと子(ソプラノ)、増田洋子(ピアノ)

絵本朗読コンサート「クリスマスにほしいもの」

11月3日(祝) ①11:00～11:30、②14:00～14:30

出演 森内ゆう子(シンガー)、櫻井麻那(シンガー) 他

おもちゃ病院

11月3日(祝) 13:00～16:00

おもちゃのお医者さんにケガをしたおもちゃを治してもらおう。
治療費無料(部品代がかかる場合があります)。



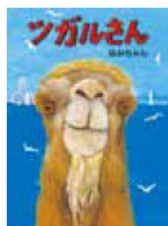
おしま手づくり絵本コンクール2015

●入賞・入選作品展 11月5日(木)～23日(祝)

入賞・入選を果たした作品を展示します。

寄贈絵本のご紹介

ご寄贈いただいた最新絵本の中からスタッフのおすすめの絵本をご紹介します。



「ツガルさん」
ゆみちゃん／絵と文
神奈川新聞社



「ぼうし」
長 新太／作
のら書店



「びんびんむし」
ちいさなまゆのだいぼうけん
谷本雄治／作 近藤薫美子／絵
岩崎書店



「ここが すき」
きたやま ようこ／作
こぐま社



「みんなからみえないブライアン」
トルーディ・ラドウィック／作
ハリス・バートン／絵 さくま ゆみこ／訳
くもん出版



「まほうのかさ」
小沢 正／文
はた こうしろう／絵
教育画劇



「チンチンボンボさん」
室井 滋／文 長谷川義史／絵
絵本館

チンチンボンボとは、富山の方言で「かたぐるま」のこと。おとうさんの背中に根をはやしてしまふほど、チンチンボンボが大好きな男の子が、チンチンボンボから卒業するまでの成長のお話。富山弁満載のユーモアあふれる文章は小気味よく、もりだくさんの富山の名所は、おほらかなタッチで魅力的に描かれています。富山をよく知る人も知らない人も楽しめます。

絵本館日記



7月2日(木)

おおしま国際手づくり絵本コンクール2015の入賞・入選作品が決定して今日記者発表を行い、併せて展示がスタートしました。それぞれの伝えたい思いを込めた個性あふれる作品がバフォーマンスホールを飾っています。

7月4日(土)

今年のとやま元氣ワールド絵本ランド2015が開催されました。ラッキイ池田さんとかい体操を踊ったり、絵本作家のとよたかずひこさん、高島純さん、間かせ屋。けいたろうさんの読み聞かせなど色々な絵本を楽しめるイベントに、来館された親子の皆さんの楽しそうな笑顔が印象的な日になりました。

7月25日(土)

おおしま国際手づくり絵本コンクール2015表彰式に今年は31名の入賞・入選者が参加されました。出席された方々からは、審査員の先生方や他の受賞者と交流できて良かったというお声をいただいています。

8月6日(木)

今年も8月から9月に掛けて、大学生のインターンシップ研修が始まりました。今年は県内外の大学から応募が多数ありました。絵本館では、絵本の読み聞かせをはじめ、工作の部屋やパソコンの部屋の指導、イベントの準備や運営など様々な仕事を体験していただきます。色々学びながら各場面で活躍してくれると期待しています。

8月11日(火)

絵本館の裏の畑に今年もファーム大島のご協力により綺麗なひまわりが咲き誇っています。お盆で帰省されたご家族連れや子どもたちがひまわり迷路で楽しそうに遊んでいます。

(記録：土田)

利用案内

開館時間 9:30～17:30

休 館 日 毎週月曜日(祝日の場合翌日)
月1回資料整理日
年末年始(12月28日～1月4日)

入 館 料 大人510円、中学生310円、小学生100円
※団体20名以上は割引あり 団体幼児はひとり50円
※各種福祉手帳をお持ちの方は無料

交通案内 北陸自動車道小杉ICより車で10分
富山ときと空港より車で40分
あいの風とやま鉄道小杉駅より車で5分
※新幹線はJR富山駅下車
富山地鉄バス「富山高岡線[赤井口]」下車徒歩7分

駐 車 場 約60台

フリーパス
個人フリーパス 年間1000円で、1年間無料
親子フリーパス 射水市在住で、小学生未満のお子様の保護者の方は無料
いみず子どもフリーデー 射水市在住の小中学生は土・日・祝日に限り無料

貸 館 カフェギャラリー、シアターは貸しスペースです。個展、コンサート、発表会などにご利用ください。

講 座 絵本作りや読み聞かせ、講演などの出前講座を行っています。



空にシ字がふが舟のようだ。



射水市大島絵本館
OSHIMA MUSEUM OF PICTURE BOOKS

マグちゃんは絵本館のシンボルマークです

〒939-0283 富山県射水市鳥取50
TEL 0766-52-6780 http://www.ehonkan.or.jp
FAX 0766-52-6777 E-mail ehonkan@po9.canet.ne.jp